



音楽でひろがる笑顔
特定非営利活動法人OnPal

News Letter Vol. 7

2023. 5. 10 春号



発行：福岡市中央区笹丘2丁目22-15「特定非営利活動法人OnPal」
Tel・Fax：092-761-2853 E-mail：onpal@jcom.home.ne.jp HP：<https://onpal.org/>

2022年度の活動成果と2023年度の活動目標

新型コロナウイルスの流行から3年あまりが経過し、社会生活の制限は大きく緩和されてきました。OnPalの活動も一部の病院や施設では訪問活動を再開しましたが、ほとんどの病院の活動再開はまだまだ先のことのようです。そのような中で、2022年度もインターネットを活用した活動が中心でした。2020年5月にスタートした「おんぱるチャンネル」(YouTubeによる「音楽授業」や「コンサート」の動画配信)は、院内学級の生徒や教員からとても喜ばれており、「ハロウィンコンサート」「ニューイヤーコンサート」など6作品を追加配信しました。2022年3月にスタートした音楽授業のオンラインライブは、九州大学病院と福岡市立こども病院の院内学級に向けて「オーボエやフルートの音楽授業」、「クリスマスコンサートライブ」や、元気アートプロジェクトによる「みつまたアート」「クリスマスツリーづくり」などを行い、毎回たくさんの子どもの笑顔に出会うことができました。また、全国の256か所の院内学級を対象に「インターネットを活用した音楽プログラムの配信活動に関するアンケート調査」を実施し、47か所の院内学級から貴重なご意見をいただきました。さらに、3月26日には、福岡市立中央市民センターで、OnPal設立10周年を記念して、「おんぱる春のこどもコンサート」を行いました。この模様は、「おんぱるチャンネル」で入院中の子ども達にも楽しんでもらいます。これらの活動は、賛助会費のほか、「ソニー音楽財団 子ども音楽基金」、「タケダ・ウェルビーイング・プログラム」、「令和4年度福岡市NPO活動推進補助金」の助成を受けて実現したものです。

2023年度は、訪問が可能な病院や施設については、コンサートを中心に訪問活動を行いたいと考えています。しかし、九大病院やこども病院については、訪問できるようになるのはまだまだ先になると思われます。そこで、これらの病院には、「おんぱるチャンネル」と「オンラインライブ」で音楽授業やコンサートを届けて参ります。特に、子ども達と対面でコミュニケーションできるオンラインライブは、院内学級の子ども達にとっても喜ばれており、また、病室からも参加できることや、複数の病院に同時に配信できること、遠方の病院にも活動を届けることができるなど、訪問活動とは違った強みがあります。

そこで、この強みを生かして、今年度は、昨年度のアンケートで繋がりができた全国の病院を対象にライブ配信したいと考えています。

賛助会員の皆さまにも逐次活動の状況をご報告していきたいと考えていますので、引き続きご支援をよろしくお願い申し上げます。

オンラインライブ配信の本格実施

2022年度は、オンラインライブによる音楽配信を充実した年になりました。

実施したのは次の通りです。

7/14(木)	九大病院・こども病院	音楽授業	マリンバ授業
8/22(月)	向陽台病院		サマーコンサート
10/6(木)	九大病院・こども病院	アート授業	みつまたアート
10/27(木)	九大病院・こども病院	音楽授業	オーボエ授業
11/17(木)	九大病院・こども病院	アート授業	クリスマスツリーづくり
12/9(金)	九大病院・こども病院		クリスマスコンサート
2/7(火)	九大病院・こども病院	音楽授業	フルート授業

OnPalでは、タケダ・ウェルビーイング・プログラムの助成金を活用して、専用のスタジオを構築しました。と言っても、OnPal 副理事長で元気アートプロジェクトの生みの親であるMさんの事務所にLANケーブルの配線工事を行い、撮影機材、音響機材などを揃えただけですが、OnPalと元気アートプロジェクトの活動を子ども達に届けることができるようになりました。特に、アート授業は様々な材料などが必要なため、貸しスタジオでは難しく、自前のスタジオを持つことで実現しました。

コンサートでは、手づくりのペットボトルマラカスを事前に院内学級に届けて画面の向こうの子ども達と一緒に演奏したり、アート授業では材料を届けて作品づくりを直接教えることができました。

院内学級の先生によると、辛い治療を続けながら、友達とも会うことができずとても退屈な日々を送っている子ども達にとって、OnPalの活動はかけがえのないものになっているようです。



インターネットを活用した音楽プログラムの配信活動に関するアンケート調査

タケダ・ウェルビーイング・プログラムの助成を受けて、全国の病院の院内学級を対象にアンケート調査を実施しました。「おんぱるチャンネル」や「オンラインライブ」の質の向上と、全国の病院にOnPalの活動を知っていただくことなどを目的として実施したものです。

♪アンケートの概要は次の通りです。

手法：おんぱるチャンネルを病院（院内学級）で視聴してもらい、必要性や効果、求められる内容等について回答していただく。

対象：全国256病院の院内学級

回答：アンケートを郵送し、OnPal ホームページの回答フォームより回答してもらう。

質問事項：普段行っている音楽授業の内容、ボランティアの受入れ状況、コロナの影響、おんぱるチャンネルについての認知度、内容の評価、必要と思う内容、オンラインライブ配

信などインターネット活用について など

♪アンケートの結果は次の通りです。

回答数：47件（回答率18.4%）

※目標値：回答率20% 回答数40件（200病院×20%）

気づき：アンケートでは、数年間で院内学級におけるインターネット環境が大きく改善したこと、OnPalの音楽配信活動を必要と回答した院内学級が多数あったこと、回答からより効果的な求められる音楽作品の方向性が見えたことなど、有意義な結果を得ることができました。

♪おんばるチャンネルの今後の方向性

①おんばるチャンネルに求められる2つの役割

Amusement（演奏家との出会い、音楽を楽しむ機会）及びStudy（音楽教科書に沿って理解を深める）をベースに新たな作品づくりに取り組む。

②作品の時間と配信頻度

作品は20分以内で5～10分の短い作品づくりも行う。

配信頻度は、2カ月に1回程度を目指す。

③演出上の留意点

子ども同士の会話を引き出す演出や、HPを活用した書き込みコーナーの設置など双方向性を高めるための仕組みを検討する。

④具体的なプログラム案

教科書の理解を深めるためのプログラムや、病室にいと気づきにくい季節を感じる機会の提供などの作品づくりに取り組む。

以上のように、「おんばるチャンネル」や「オンラインライブ配信」を高く評価する意見は多く、「おんばるチャンネル」の視聴数は1年間で2000回、登録者数も20人増えました。きっと全国の病院で見られているのだと思います。回答のあった47病院の内、22病院からは今後も連絡が欲しいとの回答をいただいております。今後は、遠方の病院にもオンラインライブで音楽を届けるなど、今回のアンケートを新たな活動展開につなげていきたいと考えています。

おんばる春のこどもコンサート

3月26日（日）福岡市立中央市民センターで、大賀薬局や元気アートプロジェクトとの共催で、OnPal設立10周年記念コンサート「おんばる春のこどもコンサート」を開催しました。

プログラム 第1部 「どんぐり山のマロンちゃん」（初演）

第2部 オーガマンがやってくる 「オーガマンのやくいくショー」

第3部 春のこどもコンサート

チャイコフスキー：花のワルツ、春の歌メドレー、

メンデルスゾーン／春の歌 4つの動物の歌 アンコール「さんぽ」

出演者 林 麻耶（歌）、曲尾理紗（歌）、福田綾子（朗読）、有働智子（ヴァイオリン）、

井上 忍（チェロ）、道家由志愛（ピアノ）、八尋三菜子（ピアノ）

第一部の「どんぐり山のマロンちゃん」は、中央区輝国で本当に起こったお話しをもとに、元気アートプロジェクトが絵本にまとめたオリジナル作品です。住民たちがそれぞれ色々な名前をつけて呼んでいた一匹の野良犬が、つらい日々から、やさしい飼い主に引き取られて幸せになっていく様子を描いた心温まる物語です。スクリーンに絵本の画像を映し出し、絵本の朗読と、挿入曲に弓削田健介さんの「超えてゆけ」と「しあわせになあれ」を歌って楽しんでもらいました。感動で涙が止まらなかったという声

をたくさんいただきました。

第二部の「オーガマンのやくいくショー」では、大好きなヒーロー・薬剤戦士オーガマンの登場に子ども達は大はしゃぎでステージにくぎ付けでした。この「やくいくショー」は、楽しくお薬の飲み方について学べるショーです。また、第三部の「春のこどもコンサート」では、子ども達が楽しめる歌やヴァイオリン、チェロ、ピアノなどの演奏を聴いてもらいました。

このコンサートの模様は、5月におんぱるチャンネルで病気の子ども達にも楽しんでもらいます。



OnPalの現状

(会 員)

正 会 員：19名（うち音楽家15名）

賛助会員：団体17社（41口）、個人9名（25口）

会員の音楽家：ヴァイオリン／有働智子、山下佳恵 チェロ／井上 忍 フルート／白木彩子、高木華子 オーボエ／桐谷美貴子 マリンバ／竹下 恵 ピアノ／吉富淳子、安浪由紀子、扇谷三菜子、道家由志愛、有川夏乃子 ソプラノ／林 麻耶、曲尾理紗 メゾソプラノ／福田綾子 ピアノ／真隅政大（協力会員）

OnPalからのお願い

OnPalの活動を支援していただく方を募集しています。ご支援の方法は、賛助会員への入会（法人1口10,000円 個人1口3,000円）、寄付、色々なコンサート・派遣演奏の依頼、「おんぱるチャンネル」で紹介している「うんちはかせ」などの演奏依頼など様々です。

ご支援いただいた資金は、音楽家への謝金や組織の運営費として使わせていただきます。病気の子どもたちに笑顔を届ける活動にご支援を賜りますようお願い申し上げます。また、私たちと一緒に活動していただくボランティアの音楽家・スタッフも募集しています。表紙の連絡先にお問い合わせください。



おんぱるチャンネル 検索

いいね！と思われたらチャンネル登録をお願いします。

賛助会員

COROLLA HAKATA トヨタカローラ博多



若尾建設株式会社



九州電気保安協会

三栄印刷株式会社
SANEI PRINTING Co., Ltd.



にしけい

未来を開発する
株式会社フューチャーアプリケーション
FUTURE APPLICATION



上内電気株式会社
Kamiuchi Electric



木下緑化建設株式会社



株式会社 大建
あなたとまちづくり



緑は文化
株式会社 別府梢風園

社会福祉法人 輔仁会
Social welfare corporation HOSHIKAI since 1965



株式会社 エコテック



九州グラウンド株式会社

Tomas
Total Machinery System



KAI KENSETSU
株式会社 甲斐建設

医療法人 横田会



向陽台病院

医療法人 コミュニティ

のぞね総合心療病院